

2023年11月01日

臨床研究に関する公開情報

京都市立病院薬剤科では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究の計画書・研究方法についての資料や患者さん自身の情報についてお知りになりたい場合、この研究に患者さん自身のカルテ情報を利用されることを拒否される場合など、お問い合わせがありましたら、以下の連絡先へ照会ください。

1. 研究課題名

非がん患者の呼吸苦に対するモルヒネ導入量の検討

2. 研究責任者

京都市立病院 薬剤科部長 小野勝

3. 研究の背景

がん患者さんの呼吸苦の緩和に対して医療用麻薬を使用することは、ガイドラインで推奨されており、モルヒネの全身投与が行われています。非がん患者さんの呼吸苦の緩和に対しては、末期心不全患者さんなどではモルヒネの有効性が報告されています。呼吸苦に用いるモルヒネの投与量は、痛みに対して用いる場合よりも少なくてよいことは分かっていますが、特に非がん患者さんでのモルヒネ導入量については情報が少なく明確には定められていません。

4. 研究の目的

非がん疾患の呼吸苦の緩和に対してモルヒネを投与された患者さんの背景を後ろ向きに調査し、非がん患者さんの呼吸苦の緩和に用いるモルヒネの初回導入量の目安を明らかにし、早期の緩和を目指します。

5. 研究の対象者

2020年1月～2023年1月に当院の循環器内科、感染症科に入院された患者さんのうち、呼吸苦の緩和にモルヒネ注を使用した非がん患者さん

利用する情報は、年齢、性別、身長、体重、既往歴、現病歴、呼吸回数、血清クレアチニン、モルヒネ投与量、モルヒネの投与方法と期間、併用薬剤、呼吸困難感の有無、患者さんが話した呼吸困難感に関する内容を予定しています。

本研究は観察研究であり、患者さんへ直接的な介入や侵襲、費用負担はありません。

6. 資料の管理

患者さんのデータは研究担当者が責任をもって匿名化しますので、他者にはその情報が誰のものかわかりません。個人情報の保護には十分に注意を払います。

研究へのデータ提供や研究への参加・不参加による利益・不利益もありません。

今回、集めた資料は研究発表に使用します。もし患者さん自身、あるいはご家族の情報を本研究に登録されたくない場合は、随時下記問い合わせ先までご連絡ください。なお、すでに研究成果が公表されていた場合は、結果を取りやめることができない場合もあります。

この研究計画にご質問がある場合は、下記までご連絡ください。

7. 研究機関情報

研究機関名：京都市立病院

院長：黒田啓史

8. 問い合わせ先

研究担当者 京都市立病院 薬剤科 中村津佳、山内舞香

電話 075-311-5311 (平日：9:00-17:00)